

開幕！ ふるさとオリンピア'10

町体育協会（佐藤二郎会長）が主催する町民参加型の行政区対抗スポーツ大会「ふるさとオリンピア2010」が6月27日、フットサル競技を皮切りに開幕しました。

2年ぶりの開催となったふるさとオリンピアは、年間6種目の総合得点で争われます。前回は12区が念願の初優勝を果たしました。本年度の栄冠はどの行政区に輝くでしょうか。各行政区の皆さんの健闘が期待されます。

開幕式後に平泉中学校体育館で行われたオリンピア初種目のフットサル競技には、6行政区から参加がありました。決勝では10区と6区が対戦。後半6区が先制・追加点を挙げましたが、10区も追い上げ同点のまま後半終了。PK戦の末、10区が優勝となりました。

また7月11日に町営長島球場で行われたグラウンドゴルフ競技には、15行政区

が参加し白熱した展開を繰り上げました。

試合結果は次の通りです。

フットサル競技

【3位決定戦】

15区 3 2 11区

【決勝】

10区 3 3 6区

（PK 3-2）

グラウンドゴルフ競技

1位 16区（174打）

2位 15区（183打）

3位 17区（185打）



優勝を目指し元気に選手宣誓する13区選手代表



白熱したグラウンドゴルフ競技



▶オリンピア開幕競技として熱戦が繰り広げられたフットサル競技

ふるさとオリンピア'10開催日程

競技種目	期 日	会 場
3 ソフトテニス	8 / 29(日)	町営テニスコート
4 バドミントン	10 / 31(日)	平泉中体育館
5 年代別町民駅伝	11 / 14(日)	平泉地内(町道)
6 壮年ソフトバレーボール	12 / 5(日)	長島小体育館

平泉小学校体育館ミーティングルームを施設開放しています！

開放時間など詳細はお問い合わせください。

問い合わせ先…教育委員会TEL46-5576

エンジョイ！ インディアカ大会開催

町インディアカ協会（鈴木徹会長）が主催する、エンジョイインディアカ大会が7月4日、長島体育館で開催されました。行政区や職場などから総勢5チームが参加し競技が行われました。気の知れた仲間内で参加したということもあり、優勝を目指すだけでなく和気あいあい、伸び伸びとプレーをしていました。

試合結果は次の通りです。

優勝 ほぼ農協
準優勝 だいたい農協
3位 6区

夏真っ盛り！ 平泉中プール開放

待ちに待った平泉中プールの一般開放が7月17日に行われました。初日は利用者が少なかったものの、海の日19日は、暑い日差しが降り注ぐ真夏日ということもあり、大人子ども合わせて100人を超す利用がありました。にぎわいを見せました。

8月中の開放は次の通りです。

期日：8月1日（日）～22日（日）

時間：9時～16時30分

天候不良や気温・水温が低い時などには開放しない場合があります。ご不明な場合はお問い合わせください。

問い合わせ先

平泉中プール ☎46 4199



プールを楽しむ子どもたち

★長島小学校

聞き手に伝わるように 発表集会の取り組み

本年度新たに、学習や体験活動などを通して学んだことをまとめ、聞き手に伝わるように表現する力や質問や感想が言える力を育てたいという願いから、発表集会を実施しています。1学期は6年生と5年生が発表しました。

1回目の6年生は、平泉について学習した一部を群読や朗読劇にして発表しました。群読は松尾芭蕉が奥

の細道」で詠んだ俳句を、朗読劇は源頼朝の圧力に屈し、藤原泰衡が衣川館に源義経を攻め込む場面を表現しました。

2回目は、5年生が宿泊学習の体験の様子を発表しました。雨の中のウォークラリーや一番楽しかったキャック体験のこと、友達と協力して過ごした2日間のこと、一人一人思いを込



迫力ある朗読劇を披露した6年生

平泉小学校

ひと味違った たてわり班集会

「たてわり班の仲間が一つの目標に向かって団結して取り組むことで交流を深めたい」児童会執行部が、このような強い願いを持って企画・運営した集会は、名付けて「平小ダンスコンテスト」

この6年生が、ダンスコンテストに向けて曲を選び、振り付けを考えました。笑顔と大きな声で練習の雰囲気を作ることを心掛けました。気持ちを盛り上げて、一つのことに楽しく取り組むことができるように、大きな動きで手本を示しました。せっかく考えた振り付けがうまく教えられず、なかなかそろわず、何度もう不安な気持ちになりましたが、あきらめないで取り組みました。



自慢のダンスパフォーマンス

平泉中学校

絆を深めた交流会

「交流を通して同じ中学生から平泉文化を学びたい」と北上市立和賀西中学校の2年生が本校を訪れ7月8日、交流会が開催されました。

初めに各グループに分かれ、お互いの学校の特徴ある取り組みなどを紹介。本校の生徒は、和賀西中が生け花に全校で取り組み、学校中が花で一杯になっている様子を見て感動していました。

平泉文化の紹介では「私たちが3年生となる来年は、延期となった世界遺産登録に再挑戦する大事な年になります。私たちは平泉の後継者として郷土に誇りをもち、藤原氏の願いである世界平和を発信していきたい」と決意を述べ、毛越寺や柳之御所遺跡などについて、まるで現地でガイドを



交流の記念にはいポーズ

しているように朗々と説明していました。柳之御所遺跡の紹介のときに「東稲山に大の字が見えます。ここで8月の送り盆の時にたいまつを燃やします」と説明すると、「どうして大の字なのですか？」とすかさず質問がくるなど、活発なやりとりがみられました。この質問には、担任の阿部先生が助け船を出していました。

最後に和賀西中がよさこいソーランを、平泉中が「ニユーソーラン」を披露し合い和やかな交流会となりました。